議会だより さがら

2016.2.10 26号

12月定例会
12月9日～11日

目次

●議会のうごき……3
こんなことが決まりました
●一般質問……5
●議長大会…… 13

相良村世帯数【1,663 世帯】
（平成 28 年 1 月末日現在）
人口……4,694 人
男性……2,232 人
女性……2,462 人

発行／相良村議会
編集／相良村議会広報特別委員会
熊本県球磨郡相良村深水 2500-1
TEL0966-35-1038（直通）

躍進する年に!!

新年を迎え謹んでお慶びを申し上げます。

相良村議会
議長　友田　政春

昨年十二月定例議会だよりと共に新年のご挨拶となり大変遅くなりましたこと、深くお詫び申し上げ議会を代表しごあいさつ申し上げます。

昨年、国内においては、異常気象により集中豪雨等の自然災害が発生し多くの命が失われ、また、海外ではテロ事件が多発するなど人々の安心安全を確保することが困難な状況にありました。その様な状況で昨年三月、中学生の海外研修の議案が執行部より提出され、賛成1反対8で否決される等、本村議会も村民の皆様の安全の確保に努めているところです。

新年度もすでに、四日成人式が挙行され、四八名の成人の若人が誕生し、希望に満ちた、将来の抱負を発表してくれました。頼もしい限りで期待したい心で一杯です。

五日には、新春恒例の消防出初式が実施され議員一同出席しました。当日は、団長以下二〇四名勇壮なる団員の行進と共に各種の競技に、日頃の基本訓練を披露され常に不屈の精神を持って日夜に亘り村民の生命・財産を守り、防災防犯活動に一致団結してご奮闘され、心から敬意と感謝をするものです。

さて、今年は、合併六〇周年の記念すべき節目を迎えました。

当時三一年九月時の人口は、八八〇九名で、現在、四七一三名（十一月末）で四六．五％の減少率です。そこで国は昨年十二月「まち、ひと、しごと」として「創生総合戦略」を作成しその基本計画に添って各市町村は、「人口ビジョン」（概要版）を作成によって総合戦略の基本計画のもと、今後五カ年計画を立案し都市圏から「ひと、まち、しごと」を地方に移し再生を計ろうとするもので人口減少をくい止め地方再生をと言うものです。

又昨年は、人吉球磨地域を「相良七〇〇年が生んだ保守と進取の文化」が日本遺産に認定されると明るい話題となり、本村も相良観音五ヶ所が同時に認定され、今後観光客の受入れ体制の整備も必要であり、各地域の方々におんぶされることなく観光振興と位置付し、建物等の整備等、村は地域と共に対応すべきでないかと思われます。

本村も他町村と財政的にも、変りなく、毎年の自主的財源は、一〇％弱で地方交付税や補助金に依存するほかありません。歳入の基本である村税は、年々所得の減少しており少子高齢化に伴う、村民の要望にも満足なる対応できず事業推進は難しくなって行くことであろう!!

これらを、いかに緩和するには、国、県との信頼関係を築き保ち、村政のチェック機関として議会が厳しく問われると同時に建設的な議論と政策の提案も必要を強く感じますが、村民の皆様の議会に対してご意見を頂き、しった激励を賜りたいと思います。

我が相良村は、農業振興が最重要であり畑地帯は他町村に比し面積も多く、所有する専業農家も多く水さえ充分あれば、と聞かれます。

高齢化農業経営が続くであろうと思うとき畑地等に放棄地が多く見られ、農地集積と共に集団化・農業法人化による農業経営の持続性が必要であり、村の積極的な検討と指導力が発揮されることを期待しています。

教育福祉等の諸問題に積極的に取組み笑顔で明るい相良村を、村民一体で建設したいものです。

最後に個人的な挨拶となりましたが、明るい希望に満ちた年になることをご祈念し新年のごあいさつといたします。

議長　友田　政春
副議長　吉松　啓一
議員　茂吉　隆典
小善　満子
髙岡　重盛
市岡　智恵
西本　巳喜男
中村　重道
黒木　正照
池田　勝吉

明けましておめでとうございます

平成27年　第9回定例会
一般会計補正予算 11万3千円を追加

平成27年第９回12月定例会が、12月9日から11日までの３日間の会期で開催され、平成27年度一般会計及び特別会計の補正予算５件、条例の一部改正等６件、ゴルフ場利用税の堅持を求める意見書が提案されましたが原案可決11件、継続審査２件を可決しました。

議案第52号　平成27年度相良村一般会計補正予算（第6号）

歳入歳出それぞれに11万3千円を追加し、総額30億8,825万3千円とする補正で、採決の結果、全員賛成で可決しました。補正の主なものは下記のとおりです。

歳　入　（単位：千円）

款	補正前の額	補正額	計	説　明
村税	317,879	9,570	327,449	村民税･固定資産税
地方交付税	1,661,000	110,695	1,771,695	普通交付税
分担金及び負担金	29,004	△ 1,422	27,582	負担金
使用料及び手数料	32,999	69	33,068	ふれあいセンター使用料･衛生手数料
国庫支出金	271,481	△ 6,799	264,682	児童保護措置費国庫負担金等
県支出金	269,262	△ 25,185	244,077	農林水産業費県補助金等
財産収入	18,252	49	18,301	人吉球磨林業センター配当金
繰入金	115,146	△ 95,903	19,243	財政調整基金等
諸収入	7,373	11,339	18,712	市町村振興事業補助金等
村債	201,300	△ 2,300	199,000	村道整備事業債等
歳入合計	3,088,140	113	3,088,253	

歳　出　（単位：千円）

款	補正前の額	補正額	計	説　明
議会費	69,251	△ 4,462	64,789	議員報酬等
総務費	544,861	6,319	551,180	上四浦地区地域振興補助金等
民生費	818,666	△ 3,374	815,292	補助金等
衛生費	249,431	△ 1,590	247,823	健康診査委託料等
農林水産業費	484,587	100	484,687	工事請負費等
商工費	15,776	△ 34	15,742	人吉球磨企業誘致連絡協議会
土木費	137,265	△ 1,738	135,527	委託料及び補償金等
消防費	151,214	166	151,380	手数料及び委託金
教育費	299,377	7,206	306,583	奨学金費等
公債費	312,549	△ 2,480	310,069	利子及び割引料等
歳出合計	3,088,140	113	3,088,253	

※補正のあったものだけを明記しているため、歳入歳出合計の数字とは一致しません。

○ 特別会計補正予算議案・・・原案可決

議案第52号　平成27年度相良村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
議案第53号　平成27年度相良村簡易水道特別会計補正予算（第2号）
議案第54号　平成27年度相良村農業集落排水特別会計補正予算（第2号）
議案第55号　平成27年度相良村介護保険特別会計補正予算（第3号）
議案第56号　平成27年度相良村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

○ その他の議案・・・原案可決

承認第51号　村道路線の廃止について
議案第58号　相良村行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人番号の提供に関する条例の制定について
議案第59号　相良村税条例等の一部を改正する条例の制定について
議案第62号　相良村介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

・・・継続審査

議案第60号　相良村多子世帯入学祝金支給条例の制定について

※**税金等の未納者についても祝金を支給するとの村長の答弁**もあるが、税金収納率が県下で最悪の中、徴収率への影響が器具される。**村長の考えと議会の考え、違うところはたくさんあるが歩み寄りが必要**。定住促進及び少子化対策につながるより良い条例とするため、その精査に時間を要するとの理由から。

議案第61号　相良村敬老祝金支給条例の一部を改正する条例の制定について

※**村長は一律平等**にとおっしゃるが、**介護利用される方は月に数万から数十万の税金をかけて介護を利用**される。元気に生活されている方と、何を持って平等とするか考えて欲しいとの理由から。

（議案第60号と議案第61号については、条例の内容を再検討しようと修正動議が提出され、その動議を賛成多数で可決した。よって、総務文教常任委員会に再付託し継続審査となったもので、条例の賛成、反対はないものと解します。）

○ 議員発議・・・可決

発議第5号　ゴルフ場利用税の堅持を求める意見書について

相良村議会　２月定例会のお知らせ

２月定例会は、２月下旬頃の開催予定です。皆様の傍聴をお待ちしております。

インターネット録画映像開始（翌日から見られます）

相良村議会では、以前よりインターネット上や役場村民ホールのテレビにおいて、議会ライブ中継を実施しておりましたが、利用者からの『いつでも見られるようにしてほしい』との要望を受け、映像の録画配信を実施することになりました。本会議日の（※）翌日18時より休憩分のみをカットしたものを録画配信いたします。
併せて、平成27年分の定例会並びに臨時会の記録もご覧いただけますので、ぜひ、そちらもご利用下さい。
（※本会議日が金曜日の場合は、翌営業日の18時となります。）

相良村ホームページ　http://www.vill.sagara.lg.jp/　からお入り下さい。
相良村ホーム　＞　相良村議会　＞　相良村議会 議会中継システム
詳細につきましては、議会事務局までお尋ね下さい。（事務局　直通３５－１０３８）

村民の声を村政に！

議会だよりは、文字数が限られているため、質問内容の全てを掲載することが出来ません。　広報委員会より

吉松　啓一議員

Q 農業振興、TPP、耕作放棄地対策は。

A 今の段階では構築できない。

吉松議員　法人化は生産性の向上や農地の効率的な利用、規模拡大等競争力強化に繋がるし支援策の充実を求めて農業の将来性や夢を感じられる環境が必要だと思う、そば、大豆等を収穫できる大型機械を購入し小規模農家と一緒にやっていけるような体制を早く作る方が良いのではないか。

産業振興課長　営農組織等検討会やリーダー研修に各組織2～3名が参加して法人化の認識を深めている。

村長　TPPには反対、問題はその法人化の枠組をどう言った形で持ってくるかだ、世界的な中での国策、大転換で具体的方策を今の段階では構築できない。

吉松議員　耕作放棄地の面積は、非農地の減免措置は、非農地勧告された場合の課税は。

産業振興課長　25.8ha

税務課長　登記簿の地目で現在課税している、税制改正がされていないので明確でない。

Q 鳥獣被害対策で箱わなを増やし、免許取得に補助は。

A 可能な限り対策をとっている。

吉松議員　鳥獣被害と捕獲頭数は、駆除隊は何人か、過去1年で新規は、箱わなは。

産業振興課長　鳥類4万3千円、猪155万2千円、猿52万1千円、鹿189万4千円、アナグマ2万5千円、計403万5千円、捕獲数猿56頭、鹿703頭、猪107頭、カラス13羽。足くくりワナ20基、猿班14名、猪、鹿全員の36名、カラス班が5名、26年度新規1名。

村長　可能な限り対策をとっている、生まない様な方策ができないか真剣に検討されている。

吉松議員　箱ワナとか足くくりワナを増やしたり、捕獲免許の一部補助等は少ない金額で有効に利用できる、長野県の南木曽町で行われているオオカミの血を引く柴犬を使ったモンキードッグとして追い払っている例を参考にしては、隣接の村では役場職員に猟銃の免許を取らせ駆除隊員として活動している所もある。

Q 平原十島線改良は進んでいるのか。

A 前の村長がやりやすい所だけ先にやられた。

吉松議員　平原十島線は、村長就任当初から28年度に先延ばされたが進捗状況は。

村長　前の村長が真ん中のやりやすい所だけ先にやられた、前村長が自ら国交省に電話してやらなくても良いと言う非常に珍しいケース、1番の理由は、職員のマンパワーが低い、再稼働するのは若干時間がかかる。

吉松議員　十島側の測量は、チェリーゴルフと協議は、くま川鉄道沿いにL型擁壁をするような事であったが。

建設課長　測量発注は未だ、運営支障がでるのではないか考えL型側溝は技術的に難しいのではないか。

吉松議員　くま川鉄道は1時間に1本程度なので支障はないのではないか、平原側の既存の歩道の設置は。

建設課長　現在、地権者に用地交渉を進めている。

吉松議員　現在建設課の主な工事は2工事と聞いている、それぞれ1人づつ担当すれば建設課職員数からすると十分平原十島線に対応できる職員は確保できる、村長の選挙公約であり、地域住民の切なる要望です、これに対して中々村長のゴーサインがでなく工事に取り掛かろうとされない村長の神経には驚きます。

改良が先延ばされた村道平原十島線（柳瀬橋側）

小善　満子議員

Q 平成27年3月定例議会で可決された米寿者に交付されるお祝金および記念品は支給されたのか。

A 今の段階では、未だ支給して居りません。

小善議員 今年の3月に敬老祝い金支給条例が制定されたが、該当者に支給されたのか。

村長 介護保険受給者を除くと言う事であるならば、11月に国からのデータが送ってこないと確定しませんので、今の段階では支給していません。

小善議員 米寿に達する方が44人おられますが、その中で自宅で生活されて居られる方が24人、施設を利用されている方が9人おられます。データを待つことなく該当者、自宅で生活されて居られる方24人にお祝金2万円、施設を利用されている方9人に記念品を支給すべきである。

Q 一次産業の重要な部分、農業経営者に当村ではどんな作物が農家の所得向上になると指導しているのか。

A イチゴ、トマト、メロン他11品目、種子採取、薬用食物、なす以上、5品目です。トマト、メロンと言ったものはハウス等を持ってないとなかなか取り掛かれないものです。

小善議員 農家の所得向上に繋がるものとして、ミシマサイコの栽培で所得を上げられている方がいらっしゃると思いますが。あさぎり町では、ミシマサイコで反当り80万円位になるそうです。収穫の時はシルバーセンターより人材を派遣してもらい、シルバーの方も雇用があり喜んで仕事をされているそうです。徳島県では、お札の原料ミツマタを栽培し高所得を上げているそうです。耕作放棄地をミツマタ栽培出来るように研究したらどうでしょうか。

産業振興課長 相良村においてもミシマサイコを栽培される方が居られます。今年も新たに何人か栽培される予定で、年々増えつつあります。ミツマタ栽培については今後、検討したいと思います。

ミシマサイコの栽培（棚葉瀬）

市岡　智恵議員

Q 奨学資金について

A 日本学生支援機構の所得制限等を一部選考基準の一つにして決定して居る。

教育課長　奨学資金における条例、規則の改正について、今のところ改正の予定はありませんが、所得制限に関しましては、他の町村等、聞き取り調査を行った結果、半数以上が所得制限等は設けていないと言う事でした。しかし、教育委員会で今後の奨学生選考委員会に関しまして協議した結果、日本学生支援機構の所得制限等を一部選考基準の一つにしてはどうだろうかと言う事で、決定して居ります。

Q 学力向上について

A 本人、保護者、学校が把握し、個々の学力向上に努めれば良いのではないかと思って居る。

教育長　全国学力学習状況調査は、平成19年度から始まっています。児童・生徒の学習状況を把握、分析し、成果と課題を検証すると。そしてその事によって改善策を図るのが主な目的だと言う事です。ただ、調査が実施されるにあたって、この調査で測定出来るのは、学力の特定の一部である事、それから、学校における教育活動の一側面に過ぎない事、つまり、形勢的評価になりがちであると言う事でございます。また、学校間の過度の競争や序列化が、招くんじゃないかと。そう言うおそれがあるんじゃないかと言う事が考えられます。この調査、本来の趣旨は、児童・生徒個々の学力向上対策が第一であります。教科等における児童・生徒個々の陥没点を克服する為の施策であり、あくまでも児童・生徒個々に関わる事であり、本人・保護者・学校が把握し、個々の学力向上に努めれば良いのではないかと思っています。

Q タブレットの導入状況と活用について

A 成果って言うものは今後徐々に出てくると期待している。

教育長　今現在基本的には小学5・6年生とそれから中学生には1人1台、小学校3・4年生には2人に1台、1・2年生には3人に1台と言う様な、導入の仕方をしています。これがかなり、緩和されてきていまして、場合によっては、小学3・4年生2人に1台と言いましたけど、使い方によって、1人に1台使える可能性もあります。基本的には先申しましたとおりです。そう言う事で、かなり充実しつつあります。いずれは、小学生も1人1台の導入の時期が来るんじゃないかなと。そう言う風に教育委員会としてもお願いしていけたらと言う風に思っています。

Q その他の質問

Q 茶湯里のレジオネラ菌について

A 今後は衛生管理に徹底をし、2度と発生しない様努力する。

村内学校教諭によるタブレット合同研修会の様子（南小学校）

茂吉　隆典議員

茂吉議員　川辺川利水問題の平成28年度の予算請求について。

産業振興課長　概算要求で6億円を要求している。

茂吉議員　対象農家の調査状況は解る範囲内で。

産業振興課長　調査の途中で詳細な事は教え出来ないそうです。

茂吉議員　相良で実際調べた件数は

産業振興課長　死亡・住所の変更等で部分的に調べて農政局に報告をしているのでなにも残っていません。

茂吉議員　川辺地区の林地開発で地元に説明会はあったのか、地権者には6月に説明されたそうですが、地権者以外は何も聞いていないそうです、開発許可1ha以上は県がだしているが、村にも詳しい説明はないと聞いている。私達も心配は飛行場用水路の真上でしかも何年か前に災害があった場所から、わずかしか離れていないので、心配されている方もおられるのです。

産業振興課長　総務課・建設課・産業振興課・土地改良区合同で役場会議室にて事業内容の説明を受け現地でも説明を受けた。県からは意見の照会があって、意見書の内容について村長と関係者で協議しているところです。

茂吉議員　最初は飛行場用水路の排水路に流す計画で、土地改良区としては賛成できない、村も賛成致しかねるとの意見だったと聞いているが。

産業振興課長　土地改良区の排水溝を利用する申請が来たので18年に豪雨による大規模の災害が発生して居り住宅裏にこの様な施設は豪雨の排水対策、貯水池の安全性について社会通念上多大な不安がある。と回答をした。更に末端排水路周辺は、蛍の群生地で環境保全に及ぼす影響が懸念される、熊本県指定山腹崩壊危険地区で防災上充分な検証が必要、総合意見として村の安全安心を確保する立場として当該開発計画には反対であると回答。

茂吉議員　その後場所を替えて貯水池とボーリングして竪穴を掘り浸透させる貯水池は礫耕まで表土を取ったそうだが、本当に礫耕まで掘っているのか、深さが81センチで面積が分からないがその上にもソーラつける、水がどれだけ溜まるか浸透しない分は私達の水路に流れることも心配される。水路も今は9カ所の非常用排水門が作られていますので、大事には至らないとは思いますが。村長はどう思うか。

村長　太陽光発電が出て来たとき即座に村は反対と伝えました。飛行場水路の上に林地開発して太陽光発電、豪雨降れば今でも心配です。村としてはとても承服出来ない、あんな斜面に貯水池・浸透桝作る非常に無責任な事を言われています。村道の使用許可を不許可としました。災害が起きたときの事後の補償の為協定書を当事者に明確に確定する何かあった場合の補償、裁判がスムーズに行くために協定書を実効性のある契約書を作成して行きたい。

茂吉議員　回答が先にされたが、何らかの確約を取って置かないと大変3町歩以上の開発ですから集中豪雨でも来たら、飛行場用水路大変な状態になる言葉だけでなく文書を残すことが大事です。

茂吉議員　道路問題役場入り口までの測量としていたが、現在仕事しているが、どれくらいかかるか、県道小枝深水線商工会前からの通学路の側溝の件で区長から要望書は来ていないか。

産業振興課長　現在の施工は3月竣工予定。27年度は受け付けていないが、従来から側溝のつまりと言う事で話は出ているので、単県要望で熊本県には側溝要望しています。

茂吉議員　通学路なので出来るだけ早くお願いしたい。

浸透させる予定の貯水池（上園集落の上）

中村　重道議員

Q 外灯設置について
A 現地で調査し、村長と協議する

中村議員 県道人吉水上線の柳瀬の小田商店前の押しボタン式の横断歩道に外灯設置をお願いしたい。

総務課長 防犯灯の設置ですけれども地元の方から要望は上がってきて居りません。柳瀬橋に水銀灯が設置してありますので、現在のところ必要ないと判断しているところです。

中村議員 私が何で質問しお願いするのは11月4日の夕方5時50分頃押しボタン信号の横断歩道の信号が赤になりましたので一時停止し、歩行者がわたるのを待っていましたところ、3秒か4秒待っていたところ、中央線辺りに女子中学生が見えましたが歩行者が見えづらく、こんな時間帯が事故に繋がるんだと直感しました。総務課長は外灯があるからと仰いましたが、薄暗い時間帯に確認して貰えば大変有難いと思います。県、警察と協議して早急の対策をお願いしたい。

総務課長 現地の方を調査しまして村長と協議し村の方で設置する事になると思います。

中村議員 公民館改修について。本年度の改修はどこの区で何件ありますか。

保健福祉課長 本年度は朝迫地区、中央区の2箇所となって居ります。

中村議員 本年度は村の単独事業ですが、県関係の補助事業ですか。

保健福祉課長 本年度の事業は熊本県介護基盤緊急整備特別対策事業補助金としての事業で行って居ります。

中村議員 今までの公民館改修19箇所の補助事業の内容をお尋ねしたい。

保健福祉課長 昨年度の事業は地域福祉空間整備等施策事業となって居り、国庫補助金事業と言う事になって居ります。

中村議員 現在公民館の改修について国、県の色々な補助金で事業を行っているとの事ですが、村政座談会、敬老会での村の事業の説明では村の予算で公民館の改修をやった様な言葉でした。保健福祉課長か村長が間違っているのか、そこ辺り質したいと思います。

村長 これは村の事業で行った訳であります。その財源が、国ないし県からの補助金でつくったと言う事でありますから、私の答弁と課長の答弁は一致する話であります。

国県の補助事業で改修された集会施設（境田地区）

黒木　正照議員

Q H27年度に予算計上され未だ執行されていない事業及び理由について

A 2地区トイレは地区内の意見の分かれ等で保留

黒木議員 平成27年度に予算計上され、議会で認められているのに交付、執行されていない事業を伺います。

総務課長 上四浦集落センター内の防火水槽新設工事、上園地区ホースポール新設工事、防災計画改定業務委託事業、3地区ネットワークカメラ設置工事です。

建設課長 農道舗装500万、平原十島線の測量委託業務です。

保健福祉課長 米寿敬老祝い金、障がい者住宅改造助成事業です。

産業振興課長 井沢権現社トイレ設計委託、雨宮神社トイレ駐車場設計委託です。

教育課長 運動公園整備改修工事です。

黒木議員 当初予算、或いは補正予算で出された事業ですが、12月未だ発注されていない理由は。

総務課長 防火水槽はセンター敷地内のボーリング工事の進捗状況を見ながら実施する予定です。上園地区ホースポールは3月末までには完成予定です。防災計画改定業務委託は、策定変更。ネットワークカメラは28年度で設置工事をするものです。

建設課長 農道舗装は、舗装する事により排水、水の手当て等の見直しが必要と言う事。平原十島線の十島側の測量の分で見直し等、検討している状況です。

保健福祉課長 米寿の方の敬老祝い金は申請書が揃って居りますので12月中旬までに支給出来ると思います。助成事業は申請が上がって居りません。

産業振興課長 井沢権現社トイレ設計は、区の中で建設について意見が分かれ保留にして頂けないかと申し入れがあがっております。雨宮神社トイレ駐車場設計委託は、場所及び規模の面で区内で意見が2分しており意見を取りまとめ中です。

教育課長 設計業務を委託した工種の変更を行い予算に不足が生じ発注が遅れております。

黒木議員 教育委員会は当初予算に3千4，5百万上げて今12月です。全部一括で発注する事ではなく、一点ずつ出来るものは発注する、議会が認めたことは速やかな発注をして頂きたい。何年不要額が多額で監査委員からも指摘されている事です。

Q 発注された事業の財源内訳は

黒木議員 平成26，27年に発注された事業の財源の内訳を伺います。

教育課長 （主な物を答弁）

黒木議員 財源を伺ってきましたが、補助を受けていない事業が本当に多い。村の持ち出しだけで事業がされていると言う事で、事業計画に疑問を持ちました。私達の地域は過疎地域（過疎地域自立促進特別措置法の摘要）とされ国、県の支出金、また地方債での事業を行える様に努力をして頂きたい。

Q 相良村立学校建設等基金条例の基金積立状況について

A 現在基金の積立はしておりません

黒木議員 この先柔剣道場改修、スクールバス買い替え2700万位必要との事で、安定した財政運営の観点或いは学校環境整備の充実の為、将来を見つめた基金の積立の必要を感じます。

教育課長 各学校の建築年数を見ますと、昭和60年から63年の間に建築された施設が多く、立替時期が同時期になる可能性もあり学校建設基金の積立が必要になってくると思われます。

Q 消防力強化検討委員会について。

A 中断している状況です。

黒木議員 人吉下球磨消防組合と上球磨消防組合の消防力強化に向けたプロセス、方策について協議検討を行う為に消防力強化委員会が発足されました。現在合併、応援協定についてどの様な方向で話し合われているのか伺います。

総務課長 検討内容は指令システムの現状及び今後の整備計画の概要と今後の施設整備計画の概要の検討が主で、2回の検討で中断している状況です。

黒木議員 消防議会では前向きな意見が多い。地域住民の福祉向上の為、鋭意努力して頂きたい。

池田　勝吉議員

Q 永江大柳地内農道舗装について

A 来年度に施工の実施をする。

池田議員 永江大柳地内農道未舗装の約５００ｍの件はどうなっているのか。

建設課長 今年、区長要望書も提出されて居りました。来年度に施工の実施をすると言う事で回答している。

Q 上園地区川辺メガソーラーについて、万一災害が起った場合の補償は

A 業者は補償すると申し上げている。

池田議員 上園地区集落上の木場地内においての仮称川辺メガソーラー造成工事について、村、上園地区に会社からの説明があったのか。

産業振興課長 ４月７日に総務課、建設課、産業振興課、土地改良区と一緒に事前説明を受け、現地立ち会いをして説明を受けて居ります。地区地域の説明会におきましては、業者の方で６月１日に説明会を行っている様です。この説明会には役場は通知がございませんでしたので立ち会って居りません。

池田議員 村行政としての対応は、県の方に意見書等は出されたのか。

産業振興課長 県から村への意見照会は、１回取り下げがありましたので、２回行って居ります。村民の安全安心を確保すると言う村の後見的な立場として、当開発計画には、反対であると言う総合意見を出して居ります。

池田議員 ２回目もして、反対と言う意見を認めなかったと言う事のようですが、着工前にもっと地元の方との話し合いは出来なかったのか、また議会の方にも話があっても良かったのではないかと思いますが、その点については。

産業振興課長 説明については意見書が出る度に受けて居る。議会への報告ですけれども、相良村が反対の立場でしたので照会をしなかった。

池田議員 排水対策について説明があったのか。

産業振興課長 申請の度に説明を受けました。

池田議員 万一災害が起こった場合その補償はどうなっているのか。

産業振興課長 業者は補償すると申し上げています。

池田議員 口頭のみの補償しますとの事ですので、書面上でしっかりした契約書を取り交わして頂きたい。その上で他の会社に転売されても、その契約書の効力が消失しない契約書をお願いしたい。

上園集落上の川辺メガソーラー設置状況

髙岡　重盛議員

Q 相良村の耕作放棄地の解消について

A 地域の事業計画があれば協力支援する

髙岡議員 相良村の耕作放棄地の解消に村の支援策は考えられないか。

村長 行政の支援の限度問題はあると思うが、支援策は講じなければならない。具体的な提案をもらえると助かります。

髙岡議員 村単独で考えられないか。また、解消不能と思われる農地を農振除外審議会を立ち上げて除外を考えることは出来ないか。

産業振興課長 今、変更手続きを行っているところである。5年に一度の大きな見直しをして行くという事なので可能ではないかと思っている。

髙岡議員 北小学校の周辺について村の力でどうにか出来ないか。

産業振興課長 地域の自立的な発想が大事なので、事業計画を立てられれば協力支援するという準備の気持ちはある。

Q 誘致企業の現状について。

A 雇用計画は60～70名が現在116名の情況

髙岡議員 誘致企業フードワークスの現状とヤマトイモの生産状況はどうなっているのか。

産業振興課長 ヤマトイモについては、平成25年度に6haで栽培を始めたが、現在は面積を大幅縮小して試験栽培している。

髙岡議員 誘致会社への投資事業費と雇用人員はどうなっているのか。

総務課長 2ヶ間で1，044万円です。雇用人員は村内が9人、村外は8人で合計17人です。

Q 上園地区の防災対策について

A 会社に対し強く防災対策を求める

髙岡議員 上園集落の上部の大規模な山林開発について防災対策はどうなっているのか。

村長 事業を行う会社に強く防災対策を求め、来年の梅雨の時期本当に心配なので村も精一杯、ものを言う村長としてやっていきたい。

Q 観音堂の維持補修について

A 村が責任をもってやっていくべきと思う

髙岡議員 観音堂の維持補修については、9月定例議会で村長から施設等については支援、保護、保全に前向きにと言う答弁があったが、早急な取り組みと補助金は考えられないか。

村長 神社等の補修についても協議しなければならない。村が責任を持ってやっていくべきだと思う。法律の問題もあるが、目標達成に向かって行きたい。上園の件は白蟻の事もあるので、早急に議会の方に予算措置的なものをお願いする時期が来ると思っている。

髙岡議員 寺社仏閣に補助金が出せないという事ならば地域活性化交付金での対応はできないか。

村長 地域づくりの補助金の性格は事業計画を立て申請を行い補助金を出すという形なので本来は出来ないと私は思う。そこで、地域づくりの補助金額を引き上げ、地域の意識が熟成し、自立的な地域経営が出来る段階になったら金額を上げて交付金として持っていきたいと思っている。

上園観音堂

第59回町村議会議長全国大会（報告）

地方創生の実現をめざして！

相良村議会
議長　友田　政春

全国の町村議会の総意を結集し、我々町村議会議員が一貫して築き上げてきた、地方自治に基づく精神と原則に立ち、住民自治に基づく活力に満ちた町村の実現を誓う。その内容（概要）を報告します。

全国町村議会議長大会は、平成27年11月11日、全国928町村議会の総意を結集し「地方創生」を通して個性と活力に満ちた町村の実現を期するため東京NHKホールにおいて約1，600人の町村関係者の出席のもと、第59回「全国町村議会議長全国大会」を開催し地方創生の推進や町村税財源の充実強化、TPP対策など、6本の特別決議のほか、決議、要望等を採択した。

この大会には、特別来賓として、衆・参両院議長の外、石破地方創生担当大臣等の祝辞と共に、多くの国会議員が出席されました。

石破大臣の挨拶

本大会の主催者を代表して飯田会長（三重県朝日町議長）が挨拶、「我が国における人口急減少や、東京一極集中の問題は「地方創生によって克服すべき重要課題」である!!

国に対して効果的な制度設計、予算措置を求めその一方で地方議員も地域全体との協働を深めながら行政と協力して国家的課題に取組む覚悟である」と決意を表明しました。

熊本県全町村議会の議長が出席し、その実現に決意を新にしました。

大会壇上、特別決議

メガソーラー施設現地確認後、地元と協議（上園公民館にて）

あさひヶ丘利用者による模擬議会（11月27日相良村議場にて）

旬の行事

出初め式 幼年消防クラブ

あざみ保育園

なつめ保育園

暁保育園

40名出席の成人式

12チーム出場した相良村民駅伝大会

編集後記

あけまして、おめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

議会だよりも発行から8年目をむかえ、村民の皆様に議会の様子、活動状況等をご理解頂ける様、日々、努力しているところです。

さて、安倍内閣では、一億総活躍社会を目指し少子高齢化に歯止めをかけるために、経済成長、子育て支援、安定した社会保障の実現に向け、数年度にわたり先駆的な事業を支援していくこととしています。

私たち議会議員も村民の皆様一人ひとりが輝く村づくりを目指し活動をつづけてまいります。村民皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

広報委員　一同

消防９分団１９部による放水競技

【議会広報編集委員会】

委員長　市岡　智惠
副委員長　茂吉　隆典
委　員　池田　勝吉
　　髙岡　重盛
　　吉松　啓一
発行責任者　友田　政春